

主な事業

1 会員の指導、連絡、組織強化等

(1) 会誌発行

令和2年度は「建築士ちば」463号から474号を発刊
季刊発行4回、WEB版発行8回

(2) 功労者の表彰

日本建築士会連合会会長表彰者

秋元卓哉、成瀬孝、秋田幸一

伝統的技能者表彰者

片桐誠

千葉県建築士会会長表彰

受賞者は令和2年度総会資料に掲載のため省略

令和元年台風15号による罹災証明発行調査業務感謝状贈呈

受賞者は令和2年度総会資料に掲載のため省略

(3) ブロック支部長会議の開催

2 建築士の研修

(1) 講習会、研修会開催

- ・ 建築士法第22条に基づく、建築士事務所に所属する建築士を対象とする「一級・二級・木造建築士定期講習」を年22回実施
(受講者合計558名)
- ・ 千葉県から被災建築物応急危険度判定士認定講習を受託し、オンラインで実施(受講者125名)
- ・ 既存住宅状況調査技術者更新講習を対面講習で年5回及びオンラインで実施(受講者合計152名)
- ・ 初めての建築相談会に向けた相談員講習会の実施(受講者31名)
- ・ 監理技術者講習を年3回実施(受講者27名)
- ・ 「稼ぐ力」セミナーの実施(ズームウェビナーにて受講者45名)
- ・ 介護講座ステップアップ編全5回の実施
- ・ 防災講座 Vol.7 (コロナ禍での HUG ワークショップ) の実施
- ・ 「千葉県の登録文化財について」勉強会の実施

3 建築士の業務の強化改善

- (1) 建築士法、建築基準法、建設業法、住宅性能保証制度の普及講習、研修会を通して普及に努めた

- (2) 違反建築の防止、防災、労災週間事業等の協力
 国及び県が行う違反建築防止等の事業に協力
 千葉県建築監視モニター制度による定期的に建築パトロールを実施
- (3) 一級建築士免許登録・閲覧事務受託業務の実施
 (公社) 日本建築士会連合会からの受託業務を実施
- (4) 二級・木造建築士免許登録・閲覧業務の実施
 千葉県指定登録事務機関として、二級・木造建築士免許登録・閲覧業務を実施
- (5) 一級、二級、木造建築士試験の受託業務の実施
 令和2年度はコロナ禍のため対面による受験申込受付は中止。試験会場を「TKPガーデンシティ・植草学園大学・オークラ千葉ホテル・敬愛大学・千葉大学・千葉工業大学」で学科・設計製図の試験を実施
- | | | 受験申込者 | 受験者 | 合格者 |
|----|----|---------|---------|------|
| 一級 | 学科 | 2, 248名 | 1, 662名 | 349名 |
| | 製図 | 315名 | 611名 | 215名 |
| 二級 | 学科 | 1, 027名 | 784名 | 345名 |
| | 製図 | 190名 | 488名 | 248名 |
| 木造 | 学科 | 7名 | 4名 | 2名 |
| | 製図 | 0名 | 2名 | 1名 |
- (6) 千葉県建築文化賞、千葉県建築学生賞への協力
- ・千葉県主催及び建築士会共催の「千葉県建築文化賞」は、建築文化や居住環境に対する県民の意識の高揚と、うるおいとやすらぎに満ちた快適なまちづくりを推進することを目的に平成6年度に創立され、第27回目となる。今年度は2部門に59点の応募の中から、建築文化賞最優秀賞1点、優秀賞5点及び入賞3点が選ばれました
 - ・3月13日から14日に千葉市文化センターセミナー室において、建築士会・事務所協会・建築家協会千葉地域会・建築学会千葉支所の4団体が主催する卒業設計コンクール「第33回千葉県建築学生賞」を開催した。千葉県に縁のある5大学9学科及び千葉職業能力開発短期大学校の18作品の発表また工業高校3校から作品パネルなどを展示した。

4 社会的活動、福利厚生事業の推進

- (1) 建築士の社会的認知の推進
- ・毎年実施している建築士の日記念事業は、新型コロナウイルス感染防止のため中止とした。

・「欠陥建築トラブル・法律相談会」を千葉県建築相談協議会及び千葉県弁護士会の協力により開催し、相談者に対し専門家としての豊富な知識・技術をもって県民の不安解消に努めた

11月28日の1回開催（相談件数4件）

- (2) 千葉県建築士会建築相談窓口開設に伴い毎月第2水曜日を相談日として各市町村にチラシを配布して周知し、11件の相談に対応した
- (3) 地域の住民と建築士会会員が進める地域のまちづくり活動に対して、活動費の支援や情報・技術の提供をし、地域の発展に寄与する地域貢献活動助成事業として、4団体に助成支援を実施した
- (4) 歴史的建造物の保全活用に携わる専門家（ヘリテージマネージャー）の活動の発展と歴史的建造物の保全活用の促進を目的に設立された「全国ヘリテージマネージャーネットワーク」への協力参加
- (5) 関東甲信越建築士会ブロック会青年建築士協議会茨城大会は新型コロナウイルス感染防止のため翌年度に延期
全国女性建築士連絡協議会福岡大会も同様に延期
- (6) 関係団体との連携強化
建築設計関連6団体連絡協議会、千葉県耐震判定協議会、千葉県建築相談協議会への参加協力と共に、千葉県建築設計関連6団体連絡協議会に参加し行政及び関連団体との連携を図った
- (7) 千葉県木造住宅生産体制強化推進協議会への協力
県内の住宅・建築関係団体で構成する千葉県木造住宅生産体制強化推進協議会の構成団体として参加し、住宅省エネルギー技術講習会資料配布に協力
- (8) ちば安心住宅リフォーム推進協議会への協力
住宅リフォームを取り巻く環境の整備、消費者・リフォーム業者双方にとって有益かつ健全なリフォーム市場の形成を図ることを目的に設立された「ちば安心住宅リフォーム推進協議会」へ参加し、住宅リフォーム相談会及び講演会への協力及び参加
- (9) 千葉県防災政策課から市町村防災担当職員向け住家被害認定調査研修会への講師派遣の依頼があり2名の講師を派遣した。また、東葛飾税務研究会及び松戸市からも同様の講師派遣及び研修会テキストの作成の依頼があり対応した

(10) 会員の交流及び親睦を目的に、行っている第40回支部交流会千葉大会は、新型コロナウイルス感染防止のため翌年度に延期

(11) ゴルフコンペの実施

第34回親睦ゴルフ大会を10月23日に真名カントリークラブにおいて開催。新型コロナウイルス感染防止のため表彰式等は行わなかった

会員親睦研修旅行は新型コロナウイルス感染防止のため中止

事務局関係

・(公社) 日本建築士会連合会

総会・理事会・会長会等 (竹江会長出席)

・関東甲信越建築士会ブロック会

総会・理事会・局長会議・職員研修会等

(竹江会長、久富副会長、蒲生専務理事、職員出席)